

若手営業のスキルギャップを解消し、共通言語を確立することで、ネットワーク案件の創出力を高める

CompTIA Network+認定資格をベースにした体系的な育成施策



ソフトバンク株式会社

東京都港区海岸一丁目7番1号
<https://www.softbank.jp/>

「ソフトバンク法人統括は、DXやAXを通じて企業・社会課題の解決に取り組んでいます。AI活用を進めるには、デジタル化やデータ基盤整備、セキュリティ強化に加え、それらを支える最適なネットワーク環境が不可欠です。そのため従来の通信スキルに加え、より高度な顧客理解とネットワーク知識が求められます。若手社員のネットワーク提案力向上を強化しており、CompTIA Network+取得者が顧客貢献を拡大することを期待しています。」

法人事業戦略本部
 法人ビジネス推進第2統括部
 統括部長 中塚 博康 様

導入のCompTIA認定資格

- CompTIA Network+

CompTIA日本支局

東京都千代田区神田三崎町
 3-4-9 水道橋MSビル7F
www.comptia.org

CompTIA Inc. は、ベンダーニュートラルのITトレーニングおよび認定資格を提供する世界有数のプロバイダーです。CompTIAは、ITプロフェッショナルや転職希望者がポテンシャルを最大限に引き出せるよう支援をしています。何千もの学校機関やパートナーと連携し、次世代のテクノロジー人材の育成と資格認定に注力しています。米国シカゴ本部を中心に世界に拠点をもち、2001年に日本支局が設立されています。

取得対象者

5年目以下の若手営業

取り組みの背景

「Beyond Carrier」戦略を掲げるソフトバンク株式会社は、通信事業を基盤に、さまざまな産業分野において最新技術を活用した革新的なサービスを創出、社会に貢献できる企業を目指しています。

Why: 高度化するネットワーク領域に対応した営業力強化のため

- ・ 企業ネットワークの高度化・分散化に対応するための基礎理解のアップデート
- ・ 案件創出につながる技術共通言語の強化
- ・ 営業・SE・顧客間の技術コミュニケーションのさらなる円滑化

CompTIA Network+とは



CompTIA Network+は、基本的なネットワークツールと概念に関する知識を証明する最も優れた認定資格です。ネットワークの接続性の確立、ドキュメント作成、サービスの構成、データセンター、クラウド、仮想ネットワーキング、モニタリング、トラブルシューティング、セキュリティ強化に関する能力が評価されます。

[試験におけるドメイン]

1.0 ネットワーキングの概念 23%	4.0 ネットワークセキュリティ 14%
2.0 ネットワークの実装 20%	5.0 ネットワークのトラブルシューティング 24%
3.0 ネットワークオペレーション 19%	

取り組み

体系的な育成の施策

- ✓ 上記の課題解決から、営業人材全体のスキルの底上げを図る
- ✓ CompTIA Network+の取得による動機づけと、習得度合いの可視化を図る

How: 社内学習支援 + 外部研修 + 受験推進



* 今後は、より能動的な学習や理解度の向上を促すため、スケジュールの見直しや、メンター制度や進捗共有で支援が強化される。

「若手営業のネットワーク基礎力の底上げは、当社の「Beyond Carrier」戦略を推進し、ネットワーク領域における案件創出力を高める上で重要なテーマです。高度化・複雑化する顧客課題に対し、営業自身が基礎知識を備え、SEや顧客と共通言語で議論できる状態を作り、提案機会の拡大と案件化の加速を目指しました。本取り組みでは、資格取得支援にとどまらず、社内学習支援・外部研修・受験推進を組み合わせた体系的な育成モデルを構築しています。CompTIA Network+と言う客観的指標を活用し、習得度合いの可視化と学習意欲向上を図りました。今後は、進捗共有やフォロー体制の充実を通じて、ネットワーク案件を自ら創出できる営業人材の育成をさらに加速させていきます。」

法人事業戦略本部 法人ビジネス推進第2統括部 水落 雅俊 様

CompTIA®